

令和4年度 第3回 伊佐見小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月18日（火） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 伊佐見小学校 会議室
- 3 出席委員 市川 光自、犬塚 三利、伊代田 尚志、小粥 裕里、
高橋 由佳子、中村 勝信、古谷 幸美、古橋 廣一、松原 圭吾、
村上 久美子（学校支援コーディネーター）
オブザーバー 鈴木（伊佐見協働センター）
教育委員会 清水 悠
- 4 欠席委員 池野 浩司
- 5 学 校 芦田 康宏（校長）、米山 由紀子（教頭）、長尾 夏未（教務主任）、
鈴木 史恵（CS担当）、間瀬 仁美（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
（1）前期の子供たちの様子について
（2）防災について
- 8 会議録作成者 CSディレクター 間瀬 仁美
- 9 会議記録
議長の選出

前回の協議会で議長が伊代田委員を指名しており、一同異議無くこれを承認した。

協議に先立ち、委員を代表して中村委員からあいさつがあり、ゆうおおひとみの自治会と保護者による活動（自治会館を放課後に開放し、子供たちを受け入れている）と、今後の活動（10月25日：べにはるか収穫、12月：餅作り）についての説明があった。

協議内容

（1）前期の子供たちの様子について

長尾教務主任より、前期の子供たちの様子について、学習、生活、学校行事について、映像を交えて説明があった。また、学校評価の集計結果について説明があった。

各委員からの質問と感想

- ・ 学校評価の説明にあった「学習時間」とは何か。（小粥委員）
→ 家庭学習の手引きに学年ごとに学習時間の目安の時間を載せて配布している。（学校からの回答）
- ・ その学習時間に宿題は含まれるのか。（古谷委員）
→ 宿題も含めての学習時間。（学校からの回答）
- ・ コロナにより休校などもあったが、コロナ前と比べて学力は下がっているのか。（犬塚委

員)

→それほど差は無い。(学校からの回答)

- ・「あいさつ運動」は、児童によって通るところが違うが2カ所で行っているのか。(高橋委員)

→2カ所で行っている。(学校からの回答)

- ・先生と児童では先生が率先して挨拶しているのか。どちらが上ということではなく、会ったら自然に挨拶ができるようになって欲しい。(犬塚委員)
- ・旗振りボランティアの方には子供たちから挨拶できているようだ。(中村委員)
- ・アンケートは良かったことより悪かったことが参考になる。悪いところを直して欲しい。(市川委員)
- ・アンケート結果は概ね保護者と教職員のギャップはない。挨拶に関してはギャップがあったが、地域の方々からは高評価。家庭学習・読書は学校というより家庭の問題ではないか。(市川委員)

(2) 防災について

- ・避難の手順はどうなっているのか。(伊代田委員)

→一度、校内の敷地に児童が並び、確認後、クラスごとに教員と一緒に西江院に移動する。不明な子がいた場合は、各学年1人ずつ職員が学校に残り、探してから避難する。(学校からの回答)

- ・引き渡しの手順はどうなっているのか。(伊代田委員)

→今回はクラスごとに引き渡したが、実際には保護者が来た順になるのではないかと。(学校からの回答)

- ・避難するルートが通れない場合の別ルートはあるか。(松原委員)

→湖東病院の横は川があり、津波や液状化現象が心配。湖東中へのルートも液状化現象、崖崩れの心配がある。少しでも早く垂直避難をと考えているが、今回のルートも安全とは言いきれないので、教務主任が先に行って確認することになっている。(学校からの回答)

- ・浜名湖大橋やまゆう大橋により、津波が1mくらい押さえられると聞いた。地震が実際に起きてみないと分からないが、訓練は必要。(犬塚委員)

- ・避難訓練は平日だったが、迎えは大丈夫だったのか。(高橋委員)

→8割以上が迎えに来た。(学校からの回答)

- ・避難訓練は手段だけではなく、なぜその行動をするのかを話しておかなければならない。そうすることで命を守るために高いところに逃げる、ここがダメなら別のところ、など子供たちが自分で判断できる。避難訓練の目的はきれいにやることではない。基本的なところを指導して欲しい。(古橋委員)

- ・地下道は大雨の時、大丈夫か。(犬塚委員)

→最近大雨が多いが、地下道に水があふれて通行できないということはない。(学校からの回答)

- ・停電で排水ポンプが動かない時はどうか。(古橋委員)

→今年ポンプが動かず排水できなかったことがあったが、水はそれほど深くなかった。対

応できるようにしていきたい。(学校からの回答)

- ・できるだけ多くの選択肢を用意して欲しい。(伊代田委員)

(3) その他

CS ボランティアの活動報告

村上コーディネーターからCS ボランティアの活動について以下の報告があった。

- ・ボランティアの方の声を聞くと、地域の方に生きがいや活力を与えることができたようだ。
- ・11月に実施予定の6年生の職業講座だが、前回の協議会での意見を参考に8つの職業から4つを選んで回るようになった。伊代田委員がまとめてくれた。
- ・読み聞かせは何を読んだら良いか分からないという声があったが、司書の方がリストを作ってくれた。

学校の設備について

米山教頭から9月の各教室の気温をふまえ、学校の空調設備の老朽化について説明があった。

各委員からの質問と感想

- ・空調の設定温度は何度か。(古橋委員)
→冷房は22度で入れているが、コロナで窓を開けているため外気の影響が大きく温度が安定しない。(学校からの回答)
- ・気温の資料は目標温度と比較した方が分かりやすいのではないか。(古橋委員)
- ・校舎ができた頃は冷房が良く効いた。また30度を超える日も少なかった。環境問題を考えるきっかけにして欲しい。(小粥委員)

伊代田議長が次回の議長として古谷委員を推薦し、一同異議無くこれを承認した。

学校から、次回は令和5年2月14日(火)に開催、「6年生を送る会」参観と「R5年度の教育構想」、「R4年度の学校運営協議会の評価」を議題とする旨、説明があった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和4年10月18日